



## 校長あいさつ

山形県立高畠高等学校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

本校は、大正 11 年に 山形県高畠実科高等女学校 として創設されて以来、長い歴史と伝統を誇る学校です。令和 4 年度に創立 100 周年を迎えました。この間、多くの有為な人材を輩出し、幾多の編成を経ながら今日に至っています。

平成 16 年度に県内 4 番目の「総合学科」高校として新たなスタートを切りました。総合学科は、普通科と専門学科の双方の特徴を備え、学ぶことの楽しさや成就感を大切にしながら、将来の職業選択を視野に入れて自己の進路への自覚を深める学習を重視しています。

本校では、総合学科として「生活福祉・地域創造・文理総合」の3系列を基本に、SDGs を軸とした地域課題学習、高大連携（短期大学での授業聴講）、海外の高等学校との交換留学などを通して多様なニーズに対応した教育活動を行い、生徒の「カラフルな未来へ」向けて、地域の未来を担うために必要となる力を育成しています。そのうえで、自分の未来や地域社会の未来を切り拓くために必要となる『総合力』（＝「キャッチ力」・「チャレンジ力」・「ハート力」・「アピール力」）を大切にしています。

地域とかかわりの深い本校では、地元高畠町の町役場及び町民の皆様から多大なる御協力をいただいております。令和5年度からは県教育委員会指定事業として、高畠中学校の生徒さんとの「学校活動連携プロジェクト」も始動しています。そのほか、令和7年度に文部科学省「DX 加速化推進事業の指定校として、VR ゴーグルや3D プリンターなど ICT 機器等の整備を進め、授業等で積極的に活用しています。斬新なデザインと機能性をもつ校舎と、充実した施設設備を十分に活用し、恵まれた環境の中で伸び伸びとした高校生活を送ることができます。

私たち教職員一同は、今後も「選ばれる学校・選んでよかった学校づくり」と、本校の教育目標である「個性の確立」「自立と共生」「社会への貢献」を実現するため、保護者等の皆様や地域の皆様に御協力いただきながら、「地域を愛し、自他の未来を切り拓く生徒」の育成に邁進していきたいと考えております。

今後とも、本校の教育活動に関心を寄せていただき、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年 4 月 1 日

山形県立高畠高等学校  
校長 宮館 新吾